

入院予定表(兼看護計画書)

腹腔鏡下結腸切除術を受ける方へ

患者 様

説 明 日: _____

説明看護師氏名: _____

	入院日	手術当日		術後1日	術後2日
		手術前	手術後		
治療・処置	下剤を飲みます。 お臍の掃除をします。	手術着に着替えます。 血栓予防のストッキングをはきます。	手術中、余分な体液を出すためにお腹に管を入れます。(肛門に管が入る方もいます) 酸素吸入をします。 手術室で尿の管を入れます。	お腹に管が入っています。 傷の状態を診察します。 歩けたらストッキングは脱げます。 状態により、酸素を中止します。 尿の管を抜きます。	
点滴 注射 飲み薬	点滴があります。	点滴が24時間あります。		点滴があります。	飲み薬がはじまります。
検査				血液検査があります。 病室のベッドの上でレントゲンを撮ります。	
日常的な ケア	血圧 } を測ります。 脈拍 } 体温 } 一日の尿量を測ります。				一日の尿量を測ります。
食事・栄養	症状に応じてお食事ができます。 経口補水液(OS-1またはアクアソリタ)をコンビニまたは自動販売機にてご購入していただきます。(3本)	【手術が1件目の場合】 経口補水液は午前6時30分まで飲みます。 【手術が2件目以降の場合】 経口補水液は午前8時00分まで飲みます。 経口補水液の飲み時間については看護師にお尋ねください。 最後に飲んだ時間と量を看護師が確認いたします。	口が渴いた時は、うがいが出れます。 	禁食です。 屋より水分が摂れません。	朝から5分粥が始まります。
病院内の 活動や安静	特に制限はありません。		ベッド上で安静にしてください。 手術室で尿の管を入れます。 	特に制限はありません。 尿の管を抜きますのでトイレに行けます。	
清潔	シャワーを浴びることができます。	シャワー浴はできません。		体を拭いて着替えます。	シャワーを浴びることができます。
説明 指導 教育	入院時オリエンテーション(手術前の説明、必要物品の確認等) 呼吸訓練を続けます。	入れ歯、時計、眼鏡、コンタクトレンズを使用している方は、すべてはずしてから手術室へ行きます。 オムツをコンビニにてご購入いただきます。	呼吸訓練を続けます。		入院中に管理栄養士による術後の栄養指導を実施します。
痛みへの 対応		手術室で痛み止めの薬を注入するための管を入れます。	管から痛み止めの薬を持続して入れますが、痛みの強い時は、さらに注射が出来ますので我慢せずに看護師にお話ください。	痛み止めの管を抜きます。	適宜、痛みに対する処置をしますので、我慢せずに看護師にお話ください。
その他/ 留意点	手術の説明は手術当日になることもあります。 体調に不安がある時は、いつでも看護師にお話ください。 歯科の診察があります。	洗面、歯磨きはしてください。		手術後の合併症予防のために積極的に体を動かしましょう。	食事や傷の管理については、状態により前後することがあります。

入院予定表(兼看護計画書)

腹腔鏡下結腸切除術を受ける方へ

患者 _____ 様

	術後3日	術後4日	術後5日	術後6日	退院日
治療・処置	お腹に管が入っています。 (肛門の管を抜きます) 傷の状態を診察します。	お腹の管を抜きます。			→
点滴 注射 飲み薬	点滴があります。 飲み薬があります。	点滴は本日で終了になります。		→	退院時にお薬がでます。
検査	血液検査があります。 レントゲンを撮ります。			血液検査があります。 レントゲンを撮ります。	
日常的な ケア	血圧 脈拍 体温 } を測ります。 一日の尿量を測ります。				→
食事・栄養	朝から粥食になります。	朝から常食になります。	常食になります。	→	
病院内の 活動や安静	特に制限はありません。				→
清潔	シャワーを浴びることができます。				→
説明 指導 教育	呼吸訓練を続けます。	薬剤師より内服薬について説明があります。			看護師より退院後の注意点について説明します。
痛みへの 対応			適宜、痛みに対する処置をしますので、我慢せずに看護師にお話ください。		
その他/ 留意点					次回外来診察日の案内をします。

上記の内容について説明を受けました

患者氏名:

家族氏名(続柄):

(自署であれば押印は不要です)

